

だい き  
第2期

こ ぼん  
子ども版

ふじさわし  
藤沢市

こ いばしよ  
子どもの居場所づくり  
すいしんけいかく  
推進計画

ねが  
みんなにお願いしたいこと

「こんな居場所があったらいいな」「こうしてほしい」と  
おも 思ったことは、居場所にいる大人に話してみてください。

こえ いばしよ よ  
みんなの声がみんなの居場所をさらに良くすることに  
つながります。

ねん れいわ ねん がつ  
2026年(令和8年)3月

ふじさわし  
藤沢市

## けいかく なぜこの計画があるの？

みんなにとって家や学校以外で過ごす時間も、自分をつくる大切な時間  
です。だから、安全で安心して過ごせる「居場所」がとても大事です。

みんなが安心して過ごせる放課後の居場所や、いろんな困りごとに対応  
できる居場所をもっと増やして、続けていくための考え方をまとめました。

藤沢市では、みんなが「ここは自分の居場所だ」と感じられることを大切  
にします。みんなの気持ちや意見をききながら居場所づくりを進めます。

## こ いばしょ 子どもの居場所ってなに？

藤沢市では、「ここに居たい」と感じられる場所や好きなことをする時間、  
いっしょに居たいと感じる人などのこと全部あわせて「居場所」と呼んでい  
ます。

市内を見てみると、放課後児童クラブや、地域子どもの家、青少年会館な  
どがあります。他にも、地域のお店や団体がやっているあそび場、習いごと、  
体験する活動、そして、インターネット上の空間や人とのつながりも居場所  
と呼んでいます。

その中で一番大切なのは、みんなが「自分らしくいられる」「ほっとする」  
「ここに居たい」と感じられて、安全で安心して過ごせることです。

# ほうこう めざす方向

この計画は、ただ「居場所の数を増やす」だけではなくて、まち全体でみんなの居場所を大事にするように変えていこうというものです。

市ではみんなが「居たい、行きたい、やってみたい」と思える居場所を見つけられるように、次の2つを目標にしています。

## 1 子どもの意見を大切にすること

- みんなの意見をちゃんと聞いて居場所づくりを進めます。
- みんなのやりたいことを大人がきいてくれるように、みんなの意見を大事にしてほしいということを大人に伝えます。
- どこに居場所があるかわかりやすいように、お知らせします。

## 2 いろんな居場所をつなげて充実させること

- 市役所や学校、地域の団体、会社やお店などみんなで協力して居場所づくりを進めます。
- みんなが自分に合った場所を見つけられるように居場所同士みんなで協力します。



# 居たい、行きたい、やってみたい みんなの居場所にするために

みんなが普段から行く居場所をもっとよい場所にしていくために、その居場所でみんなにしてもらいたいことをまとめました。

## みんなの権利をまもる居場所にするために

- 気になることや知りたいことがあったときには、大人にきいてみよう
- 困ったことがあったり、不安なことがあったら、大人に伝えよう

## みんなが主役になれる居場所にするために

- 「やってみたいこと」を大人に伝えてみよう
- 行きたい気持ちや行きたくない気持ちを大人に伝えてみよう
- きまりごとが気になったらその理由をきいてみよう

## みんなが安心できる居場所にするために

- 怖いとか落ち着かないと感じたら、その場を離れるか大人に伝えよう
- いじめられたり、いじめられている友達を見たら「やめて」と言うか大人に伝えよう
- ケガをしたり、嫌なことがあればすぐに大人に伝えよう

## その場で大人に伝えるのが難しいときは…

下の電話番号かメールアドレスから青少年課に教えてください。

電話番号：0466-50-8251

メールアドレス：fj-seisho@city.fujisawa.lg.jp

ひとりで伝えるのが難しいければ、大人に手伝ってもらってください。

